



## 花き生産情報第4号

平成27年7月17日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

◎換気や遮光をこまめに行うなど、ハウス内の温湿度管理を徹底しましょう！  
◎切り花の品質保持のため、収穫は涼しい時間帯に行い、速やかに水揚げしましょう！

### 夏秋ギク（7～9月出荷）

#### 1 生育状況

生育は概ね順調で、早い作型の収穫は上旬から始まっている。  
病虫害では、アブラムシ類が散見される。

表-1 夏秋ギクの生育状況（7月10日現在）

場所	年次	品種	定植月日 (月日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)
新郷村	本年	精の一世	4月15日	112.1	57.8
	前年	精の一世	4月19日	107.2	56.7
平川市	本年	岩の白扇	5月2日	91.8	49.6
	前年	岩の白扇	4月23日	106.9	52.5
	平年	岩の白扇	4月25日	98.2	47.2

※ 新郷村の平年値：前年から品種を変更したため、なし  
平川市の平年値：平成20年～26年の平均値

#### 2 今後の作業

##### (1) 病虫害防除

白さび病は、発蕾時から発生しやすくなるので、換気をこまめに行い、適期防除を徹底する。

アザミウマ類、ヤガ類、ハモグリバエ類、ハダニ類の発生に注意し、早期発見・早期防除に努める。

##### (2) 適期収穫

収穫適期は3分咲きを目安とするが、出荷先により切り前等は異なるため事前に確認する。

露地栽培で降雨後に収穫した場合には、輸送中に腐敗する恐れがあるので、十分に風乾してから箱詰めする。

## 秋ギク（10～11月出荷）

### 1 生育状況

定植後の生育は概ね順調である。  
病虫害の発生は見られない。

### 2 今後の作業

#### （1）定植後の管理

##### ア 温度管理

ハウス内の日中の温度が25℃以上にならないように換気し、遮光・遮熱資材の活用などにより温度管理を徹底する。

##### イ 水管理

活着までは葉水（はみず）程度の量をこまめに行い、活着後は土の乾燥状況を見ながら行う。

#### （2）病虫害防除

夏秋ギクに準ずる。

## トルコギキョウ

### 1 生育状況

生育は前年並みで、概ね順調である。  
病害の発生は見られないが、害虫はアブラムシ類、ハモグリバエ類、ヤガ類が散見される。

表－2 トルコギキョウの生育状況（7月10日現在）

場 所	年 次	品 種	定植月日 (月日)	草 丈 (cm)	節 数 (節)
青森市	本 年	はるか	4月11日	29.3	13.4
	前 年	シェークリーム	4月 3日	43.1	13.1
	一昨年	シェークリーム	4月25日	41.7	13.4
田舎館村	本 年	セブ <sup>®</sup> ピンク	4月24日	51.4	13.4
	前 年	セブ <sup>®</sup> ピンク	4月19日	49.9	13.4
	一昨年	セブ <sup>®</sup> ピンク	4月16日	51.0	14.0

※ 品種変更のため両地区平年値なし。

## 2 今後の作業

### (1) かん水

発蕾前は十分にかん水を行い、発蕾後は茎葉が軟弱徒長にならないように、徐々にかん水の間隔を広げ、量を減らしていく。1回のかん水量が多いと茎折れの原因となるので注意する。

### (2) 温度管理

ハウス内の日中の温度が25℃以上にならないように換気し、遮光・遮熱資材の活用などにより、温度管理を徹底する。

### (3) 病虫害防除

灰色かび病やアザミウマ類、ヤガ類の発生が多くなる時期なので、適期防除に努める。

### (4) 整枝作業

ほ場段階で不要な蕾は摘み取り、草姿が良好になるように仕立てる。

### (5) 収穫

品質保持のため、涼しい時間帯に収穫し、速やかに水揚げを行う。

花き生産情報第5号は平成27年8月20日発行の予定です。

---

◎農作業中の熱中症に注意しましょう！

～熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です～

---

◎農薬危害防止運動実施中（5月1日～8月31日）

～農薬情報([http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n\\_info/](http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/))～

---

◎決め手は土づくり！「日本一健康な土づくり運動」展開中！

---